

第 23 回全日本フットサル選手権大会新潟県大会 実施要項

1. 名称 第 23 回全日本フットサル選手権大会 新潟県大会
2. 主催 一般社団法人新潟県サッカー協会
3. 共催 (調整中)
4. 後援 (調整中)
5. 主管 一般社団法人新潟県サッカー協会フットサル委員会
6. 特別協賛 (調整中)
7. 協賛 (株) モルテン
8. 協力 新潟県フットサル連盟
9. 日程 <開催日>

予選ラウンド :2017 年 11 月 12 日(日)～19 日(日)

決勝ラウンド :2017 年 11 月 26 日(日)～12 月 24 日(日)

<会場>

予選ラウンド 上越市総合体育館、長岡市北部体育館、新潟市体育館 (1 次リーグ)

決勝ラウンド 新潟市体育館、上越市総合体育館 (2 次リーグ、準々決勝、準決勝、決勝)

※詳細日程は各ラウンドの実施要項を参照してください。

10. 参加資格

- (1) 公益財団法人日本サッカー協会(以下「JFA」とする)に「フットサル1種」または「フットサル2種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。JFA に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブチーム内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。(ここでの「加盟登録」は JFA への登録を意味し、フットサル連盟への加盟ではない)
- (2) 第 1 項のチームに所属する 2002 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- (3) 第 1 項に定めるチームには 20 歳以上の代表者がおり、チームに関わる全ての責任を負うこと。
- (4) 第 1 項に定めるチームには 1 チームあたり 3 名までの外国籍選手ならびに新潟県外在住選手の登録を認める。
- (5) 都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。
- (6) 選手及び役員は、本全国大会において複数のチームで参加できない。
- (7) 県大会優勝チームは北信越大会に出場し、更に北信越大会優勝の場合には全国大会への出場の権利と義務を有する。従って、参加チームはこれらの大会に参加が可能であること。
- (8) 第 1 項のチームには JFA 公認フットサル審判員が 1 名以上おり、帯同審判員として割り当てられた試合の審判ができること。
- (9) 予選ラウンドからの参加となるチームは、予選ラウンドの 2 日間(会場によって日程が異なる)に参加できることが参加の条件となるが、組み合わせ編成によっては 2 日のうちの 1 日のみでも参加が可能となる場合もあるので、この場合の参加の可否は最終的には代表者会議で決定する。
- (10) 決勝ラウンド進出チーム(予選からの進出チーム、予選免除チーム)は、決勝ラウンドの全ての日程で参加できること。
- (11) 本大会に参加出来るチームは、参加申し込みを行い大会実行委員会より参加を承認されたチームとする。また、参加が承認されたチームが大会参加を辞退することはできない。

11. 参加チームとその数

予選ラウンド 参加チーム数の上限は設定しないが、著しく大会運営が困難と判断された場合には、制限を設け抽選により参加チームを決定する。抽選となった場合、新潟県フットサル連盟加盟チーム、準加盟チームが優先的に大会に参加できるものとする。

決勝ラウンド 予選免除チーム（前回優勝チーム、北信越フットサルリーグ参加チーム）、ならびに予選ラウンド上位チームの合計 18 チーム。

12. 大会形式

(1) 予選ラウンド

原則としてリーグ戦形式とする。グループ分けについては参加チーム数により決定する。

(2) 決勝ラウンド

2次リーグ:18 チームを3 チームずつ6 グループに分けてリーグ戦を行う。各グループ1位が準決勝へ進出する。また、2次リーグ各会場の2位チームの中で最も成績のよかったチーム（ワイルドカード）も準々決勝へ進出する。準々決勝勝者が準決勝に進出し、準決勝勝者が決勝に進出する。

(3) リーグ戦における順位決定方法

グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち3、引き分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- 1) 当該チーム内の対戦成績
- 2) 当該チーム内の得失点差
- 3) 当該チーム内の総得点数
- 4) グループ内での総得失点差
- 5) グループ内での総得点数
- 6) 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告1回 1ポイント
 - (イ) 警告2回による退場 1回3ポイント
 - (ウ) 退場1回 3ポイント
 - (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント

7) 抽選

(4) 準々決勝の対戦と試合順の決定方法

- 1) ワイルドカードは会場ごとに1チームとする。
- 2) ワイルドカードの決定は、各グループ2位チームの勝点、グループ内の得失点差、グループ内の総得点数、警告・退場ポイントの少なさの順に比較し、最も上位のチームとする。
- 3) ワイルドカードがどのリーグから出たかによって、準々決勝は以下の組み合わせとする
 - ワイルドカードがA(D)リーグ2位の場合
準々決勝① (③) : B(E) 1位 vs A(D) 2位 準々決勝② (④) : A(D) 1位 vs C(F) 1位
 - ワイルドカードがB(E)リーグ2位の場合
準々決勝① (③) : A(D) 1位 vs B(E) 1位 準々決勝② (④) : C(F) 1位 vs B(E) 2位
 - ワイルドカードがC(F)リーグ2位の場合
準々決勝① (③) : A(D) 1位 vs C(F) 2位 準々決勝② (④) : B(E) 1位 vs C(F) 1位
(ただし、C(F) 2位が連続試合となり、C(F) 1位が連続とならない場合には試合順を入れ替える)

13. 競技規則

特に定められた項目以外は大会実施年度の「フットサル競技規則」による

14. 競技会規定

- (1) ピッチ 原則として、40m×20mとするが、使用する体育館に合わせた大きさとする。
- (2) ボール 試合球: フットサル4号ボール
- (3) 競技者の数 ピッチ上の競技者の数: 5名 交代要員の数: 9名以内
ピッチ上でプレーできる外国籍ならびに新潟県外在住選手: 2名以内
- (4) チーム役員の数 4名以内 (参加申込書に記載された者のみとする)
- (5) 競技者の用具
 - 1) ユニフォーム:
 - (ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム (シャツ、ショーツ、ストッキング) を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。(シャツ、ショーツ、ストッキングのそれぞれに関して、フィールドプレーヤーの正副、ゴールキーパーの正副全てが別の色であること)
 - (イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
 - (ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
 - (エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
 - (オ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。ユニフォームに臨時に背番号を貼り付けて使用する場合 (貼り番)、ユニフォームと同じ色の布地に背番号と同じ色で番号を示したものを、試合中にはがれたり、縫い目の間に指が入って危険であったりということがないように縫い付けたもののみ使用を認める、
 - (カ) ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみこれを認める。JFAのHPにある、ユニフォーム規定を参照のこと。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
 - キ) ユニフォームの下に着用するアンダーシャツはユニフォームのシャツの袖の主たる色と同色のもの、スパッツおよびタイツはユニフォームのパンツの主たる色と同色のもののみ着用を認める。アンダーシャツ、スパッツおよびタイツはそれぞれチーム内で色合いを統一すること。
 - (ク) その他のユニフォームに関する事項については、JFAのユニフォーム規程に則る。
 - 2) 靴: 靴底は接地面が飴色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズのみ使用可能とする。
(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)
 - 3) ビブス: 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (6) 試合時間
 - 1) 予選ラウンド 12分ハーフプレーイングタイム (ハーフタイム5分)

2) 決勝ラウンド 2次リーグ・準々決勝:

15分ハーフプレーイングタイム (ハーフタイム5分)

準決勝・決勝: 20分ハーフプレーイングタイム (ハーフタイム7分)

(7) 試合の勝者を決定する方法

1) 予選ラウンド 引き分け

2) 決勝ラウンド 2次リーグ: 引き分け

準々決勝・準決勝: ペナルティキック (PK) 方式により勝敗を決定する。

PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

決勝: 10分間 (前後半各5分間) の延長戦を行い、決しない場合はペナルティ

キック方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間

とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

(8) 没収試合 参加資格に違反するなど、不正行為のあった場合は、当該チームの出場を停止し、没収試合とする。この場合リーグ戦においては当該チームの勝ち点は-3点とし、相手チームには3点を与える。得点・失点についてはラウンド毎に定める。トーナメント戦においては相手チームの不戦勝とする。当該チームの処分については大会実行委員会にて決定する。

15. 懲罰

(1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

(2) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。ただし、予選ラウンドでの警告累積は決勝ラウンドへは持ち越さない。また、予選ラウンド最終戦で警告を受けたことによる出場停止については、予選ラウンド終了時点で失効する。

(3) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(4) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会実行委員会が決定する。決定の最終的な責任は(一社)新潟県サッカー協会フットサル委員会が負うものとする。

16. 参加申込

(1) 参加申込までにJFAの加盟登録を済ませること。

(2) 参加申し込みは予選ラウンド、決勝ラウンドそれぞれで行うものとし、それぞれの〆切期日までに所定の手続きを完了させること。なお、予算ラウンドから決勝ラウンドに進出した際に、参加申込内容(選手、役員のエントリーなど全て)に変更がない場合には、変更がないことを大会事務局に連絡することにより、決勝ラウンド参加申込手続きに代えることができる(別途、決勝ラウンド参加料送金は必要)

(3) 予算ラウンドの参加申込選手のJFA登録は参加申込までに完了し、参加申込書に登録番号を記載の上、代表者会議で電子選手証プリントアウトを提示すること。決勝ラウンドの参加申込選手のJFA登録は、決勝ラウンド参加申込時点で完了していること。

(4) 1チームあたり選手20名、役員6名を上限とする。ただし、決勝ラウンドに進出した場合、選手は3名を上限に選手変更(追加)し、本大会に申込をすることができる。その場合、第10条に定める参加資格を満たし、かつ本大会において他のチームで出場していないことを条件とする。役員については、変更の上限は設けない。

(5) 参加希望チームは、所定の参加申込用紙(協会印なしで可)に必要な事項を入力の上、下記大会事務局宛に、E-Mailでデータ送信または郵送すること(できるだけメールを利用すること)。

また、事務連絡のため、チームは連絡用のPCで利用出来るメールアドレスを準備し、参加申込書に記載すること。

申込先：〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町 8050 新潟大学教育学部内 森 恭 気付
全日本フットサル選手権新潟県大会 大会事務局 宛

E-Mail：yamori@ed.niigata-u.ac.jp (できるだけメールでお問い合わせください)

FAX：025-262-7082 TEL：025-262-7082、090-3093-4710 (緊急時のみ)

(6) 申込締切日：2017年10月17日(火) 必着

(7) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。

17. 電子選手証

各チームの登録選手は、JFA発行の電子選手証の写し(写真が登録されたもの)を、代表者会議および試合会場に持参すること。電子選手証が確認できない場合(写真が登録されていない場合も含む)は、試合に出場できない。(予選ラウンド免除チームについては、決勝ラウンド初日に持参し、当日の大会本部に提出するものとする)

18. 組み合わせ

(1) 予選ラウンドの組み合わせは代表者会議にて抽選で決定する。

(2) 決勝ラウンドの組み合わせは実行委員会で予め決定する。

19. 参加料

(1) 予選ラウンド 1チーム15,000円(予選ラウンド参加チーム)

振込締切日：2017年10月25日(水) ※代表者会議で最終的な参加の可否が決定した後となります

(2) 決勝ラウンド 1チーム25,000円(決勝ラウンド参加チーム)

振込締切日：2017年11月22日(水) ※予選ラウンド終了日の3日後となります

(3) 各ラウンドの参加チームは下記振込先にチーム名で振り込み、手数料はチーム負担とする

振込先：第四銀行 西川支店 普通 1178468 新潟県サッカー協会フットサル委員会 委員長 森 恭

20. 表彰

(1) 優勝、準優勝、3位チームには賞状を授与し、優勝チームは大会優勝カップを1年間保持し、決勝日に会場へ持参するものとする。

(2) 優勝チームは県代表として、2018年1月20、21日(土、日)に富山県で予定されている北信越大会への出場資格を与える。北信越大会優勝チームは2018年3月2～4日、9～11日に開催される全日本大会に出場する。

21. 代表者会議

(1) 開催日時 2017年10月22日(日) 10:00～(12:00には終了予定) (受付9:30～9:50)

(2) 会場 (一社)新潟県サッカー協会事務局会議室

〒950-1101 新潟県新潟市西区山田 2307-272 新潟ふるさと村敷地内 時の旅人館 2階

<http://www.niigata-fa.or.jp>

原則として、チームの代表者もしくはそれに代わる役員が出席すること。出席が困難な場合には、その他のチーム関係者が出席すること。やむを得ない事情によりチーム関係者が全く出席できない場合には、出席できない理由とともに委任状ならびに電子選手証の写し(写真が登録されたもの、予選ラウンド出場チームのみ、メール添付で可)の提出をもって欠席を認める。会議の出欠にかかわらず、会議の決定には全チーム/選手が必ず従うものとする。無連絡欠席の場合には、大会への参加を認めない。

予選ラウンドから参加するチームは電子選手証の写し(写真が登録されたもの)を持参し、登録有無の確認を得ること。

予選免除チームについては、決勝ラウンド初日に登録確認を行うので、代表者会議での電子選手証の確認はないものとする。

22. 傷害補償 チームの責任において傷害保険に加入すること。

23. 負傷対応 競技中の疾病、傷病等の処置は応急処置を含めてチームで対応すること。

24. その他

(1) ピッチ内での飲水は水のみとし、蓋のできる容器(スクイーズボトルが好ましい)を使用すること。

(2) 各会場における注意事項、禁止事項を遵守すること。

(3) 大会当日、会場に到着したら大会本部で受付を済ませること(大会パンフレット、メンバー票の配布、会場使用上の諸注意伝達、等)。

(4) メンバー票は試合毎に実施するマッチミーティングの際に大会本部へ必要枚数提出する。

マッチミーティングは前の試合のKICK OFF直後とし、使用するユニフォームも持参すること。この際、当該試合を担当する審判員も集合し、打ち合わせを行う。なお、第一試合のマッチミーティングについては試合開始60分前を原則とするが、開場時刻の関係で60分前に出来ない場合には別途実施時刻を決めて両チームに連絡する。

(5) 割り当てられた試合の審判、オフィシャル(タイムキーパー、記録員)、およびボールパーソンを必ず担当すること。

(6) 公認審判員のいないチームは(一社)新潟県サッカー協会が開催する審判講習会を受講し、割り当てられた試合の審判ができるように準備すること。今年度の今後の予定については未定。詳細は(一社)新潟県サッカー協会公式サイトこのページ <http://www.niigata-fa.or.jp/referee/> を参照のこと。

◇大会までおよび大会のスケジュール

(1) 予選ラウンドから参加するチーム

※参加申込までにJFAの加盟登録手続きを完了させ、代表者会議に電子選手証プリントアウトを持参できること(余裕をもって手続きすること)

9月30日(日) フットサル4級審判員取得講習会・中之島(申込期間終了)

10月17日(日) 大会参加申込 〆切

10月22日(日) 代表者会議 10:00～(12:00には終了予定)(受付9:30～9:50)

会場:(一社)新潟県サッカー協会事務局会議室

大会についての説明・留意事項、電子選手証の提出・確認

参加チームの最終決定、組み合わせ抽選など

10月25日(水) 予選ラウンド参加費振込(¥15,000) 〆切

11月12日(日) 予選ラウンド開始(11月19日(日)まで)

11月22日(水) 決勝ラウンド選手エントリー 〆切、決勝ラウンド参加費振込(¥25,000) 〆切

11月26日(日)と12月10日(日) 決勝ラウンド 2次リーグ、準々決勝

12月24日(日) 決勝ラウンド・準決勝、決勝戦

(2) 予選ラウンド免除チーム

- 9月30日(日) フットサル4級審判員取得講習会・中之島(申込期間終了)
- 10月17日(日) 大会参加申込 〆切(選手エントリーは不要、チーム情報のみを記載して提出)
- 10月22日(日) 代表者会議 10:00～(12:00には終了予定)(受付9:30～9:50)
会場:(一社)新潟県サッカー協会事務局会議室
大会についての説明・留意事項、電子選手証の提出・確認
参加チームの最終決定、組み合わせ抽選など
- 10月25日(水) 予選ラウンド参加費振込(¥15,000) 〆切
- 11月12日(日) 予選ラウンド開始(11月19日(日)まで)
- 11月22日(水) 決勝ラウンド選手エントリー 〆切、決勝ラウンド参加費振込(¥25,000) 〆切
- 11月26日(日)と12月10日(日) 決勝ラウンド 2次リーグ、準々決勝
- 12月24日(日) 決勝ラウンド・準決勝、決勝戦

◇県大会後のスケジュール

(1) 北信越大会

2018年1月20、21日(土、日) 富山県/(魚津市ありそドーム)

(2) 全国大会

1次ラウンド:2018年3月2日(金)～4日(日)

静岡県/エコパアリーナ、大阪府/岸和田市総合体育館、兵庫県/グリーンアリーナ神戸

決勝ラウンド:2018年3月9日(金)11日(日)

東京都/駒沢オリンピック公園体育館

第23回全日本フットサル選手権大会新潟県大会 予選ラウンド 実施要項

1. 日程・会場

A予選：2017年11月12日（日）上越市総合体育館、19日（日）長岡市北部体育館

B予選：2017年11月12日（日）、11月19日（日）新潟市体育館

2. 参加チームとその数

(1) 参加チーム数の上限は設定しないが、著しく大会運営が困難と判断された場合には、制限を設けて抽選により参加チームを決定する。

(2) 参加を希望するチームはA予選またはB予選のいずれか一方のみに参加できる。参加申込書に希望する順位をつけて申し込むこと。大会運営のために参加チーム数に制限が設けられた場合、希望通りの会場での参加ができなくなった際に希望順位のつけられていない会場での参加は不可とする。また、いったん参加が認められた以降は、大会の途中棄権はできない。

3. 大会形式

(1) 原則としてリーグ戦形式とする。グループ分けについては参加チーム数により決定する。

(2) リーグ戦における順位決定方法は、全体の要項に従う。

4. 競技規則

(1) 特に定められた項目以外は大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

(2) 予選リーグの試合時間は前後半各12分間(プレーイングタイム)とし、ハーフタイム(前半終了から後半開始までの時間)は5分間とする。

(3) タイムアウトあり

(4) チームの事情で没収試合になった場合、リーグ戦においては当該チームの勝ち点は-3で対戦相手チームの勝ち点は3とする。得点失点は3-0とし、没収時点で得失点差が3点差以上のスコアの場合にはそのスコアを採用する。

(5) ユニフォーム規程については全体の要項に従うものとする。

5. 組み合わせ

(1) 代表者会議にて抽選で決定する。

(2) 新潟県フットサルリーグ2017に参加しているチームは、新潟県フットサルリーグ2017の成績(代表者会議時点を基準)に基づいてグループ分けを行う。

(3) 予選ラウンドから決勝ラウンドへの進出チームは13チームとする。

6. その他

その他の事項については、(一社)新潟県サッカー協会フットサル委員会にて決定する。

第23回全日本フットサル選手権大会新潟県大会 決勝ラウンド 実施要項

1. 日程・会場

2次リーグ・準々決勝：2017年11月26日(日) 新潟市体育館

2017年12月10日(日) 新潟市体育館、上越市総合体育館

準決勝・決勝：2017年12月24日(日) 新潟市体育館

2. 参加チームとその数 18チーム

予選免除チーム＝5チーム(前回優勝チーム、北信越フットサルリーグ参加チーム)

前回優勝チーム＝cabella niigata F3 (第1シード)

北信越フットサルリーグ参加チーム＝ (丸数字はシード番号) ※代表者会議時点での順位による

②Primasale 上越、③新潟モナルカ、④レジスタ長岡、⑤RUEDA FUTSAL NIIGATA の4チーム

予選上位チーム 13チーム

3. 大会形式

(1) 準々決勝リーグ：18チームを3チームずつ6グループに分けてリーグ戦を行い、各グループの1位チームが準決勝へ進出する。また、2次リーグ各会場の2位チームの中で最も成績のよかったチーム(ワイルドカード)も準々決勝へ進出する。リーグ戦における順位決定方法は、全体の要項に従う。

(2) 準々決勝勝者が準決勝に進出し、決勝は準決勝勝者の間で行われる

4. 競技規則

(1) 特に定められた項目以外は大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

(2) 2次リーグ・準々決勝の試合時間は前後半各15分間(プレーイングタイム)とし、ハーフタイム(前半終了から後半開始までの時間)は5分間とする。

(3) 準決勝・決勝の試合時間は前後半各20分間(プレーイングタイム)とし、ハーフタイムは7分間とする。

(4) タイムアウトあり

(5) 競技時間内で勝敗が決しない場合は以下の通りとする。

2次リーグ：引き分け

準々決勝・準決勝：ペナルティキック(PK)方式により勝敗を決定。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

決勝：10分間(前後半各5分間)の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。

延長戦に入る前のインターバルは5分間、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

(6) チームの事情で没収試合になった場合、リーグ戦においては当該チームの勝ち点は-3で対戦相手チームの勝ち点は3とする。得点失点は5-0とし、没収時点で得失点差が5点差以上のスコアの場合にはそのスコアを採用する。トーナメント戦においては、対戦相手チームの不戦勝とする。

5. 追加登録、登録変更

予選ラウンドから参加するチームについては、決勝ラウンドに向けて3名を限度に選手の追加もしくは変更ができる。変更がある場合には、決勝ラウンドに向けて選手を再度エントリーする。変更がない場合には、変更がないことを大会事務局に申告(メールで)することで、決勝ラウンドのエントリー提出を省略できる。決勝ラウンドから参加するチームについては、決勝ラウンドに向けて選手エントリーを行う。

(1) 決勝ラウンドに際しての選手エントリーにおいては、エントリー提出時点でJFAの追加登録手続きを完了させ、大会事務局宛にE-Mailでデータ送信すること。

- (2) 申込先：〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050 新潟大学教育学部内 森 恭 気付
全日本フットサル選手権新潟県大会 大会事務局 宛
E-Mail：yamori@ed.niigata-u.ac.jp (できるだけメールでお問い合わせください)
FAX：025-262-7082 TEL：025-262-7082、090-3093-4710 (緊急時のみ)
- (3) 申込締切日：2017年11月22日(水)必着

6. 組み合わせ

- (1) 2次リーグでは第一シードを昨年度優勝チームとし、第二シード以降は代表者会議時点での北信越フットサルリーグの順位を基に、シード順を決定し、準々決勝の組み合わせを考慮して、以下の通りのグループ分けとする。
- Aリーグ：第1シード
 - Bリーグ：第3シード
 - Cリーグ：第5シード
 - Dリーグ：第2シード
 - Eリーグ：第4シード
- (2) 2次リーグ・準々決勝会場 全リーグとも10/26新潟市体育館、ABCリーグ12/10は新潟市体育館、DEFリーグ12/10は上越市総合体育館にて試合を行う。
- (2) 予選ラウンドから勝ち上がったチームのグループ分けは代表者会議にて抽選で決定する。

7. その他

- (1) 準決勝および決勝戦のレフェリーは新潟県サッカー協会審判委員会より派遣される審判員が担当する。
- (2) 第1項以外の試合にはチームの帯同審判員がレフェリーを担当し、割り当てられた試合のオフィシャル(タイムキーパー、記録員)、およびボールパーソンを担当すること。
- (3) 試合はマルチボールシステムによって行う。